

Spectrum™ MediaDeck 7000

オールインワン・メディアサーバー



Spectrum™ MediaDeck 7000 オールインワン・メディアサーバーは、業界最先端の Spectrum™送信サーバーが持つ広域放送級の品質とミッションクリティカルな信頼性を、便利でコスト効率の高いパッケージとして提供します。MediaDeck 7000より、小規模な広域放送局や番組提供業者でも、幅広い映像フォーマットをサポートする洗練されたファイルベースのワークフロー運営が可能になります。MediaDeck 7000は4つのビデオチャンネル、ギガビットEthernet接続機能、および3+1RAIDを、コンパクトな1-RU筐体に内蔵しています。MediaDeck 7000サーバーは、信頼性が裏打ちされたSpectrumのアーキテクチャをベースに、Harmonicのメディアアプリケーションによるインジェスト、プレイアウト、時差送出や、多彩なサードパーティ製オートメーション及び制作アプリケーションと容易にインテグレーションが可能です。

放送のためのシステム

MediaDeck 7000メディアサーバーは、放送業務に求められる高い信頼性と性能を提供します。Windowsなどのオペレーティングシステムやパーソナルコンピュータシステムに依存するサーバーとは異なり、MediaDeck 7000はIT技術を活用しつつも、広域放送業界向けに特化して構成されています。一例として、OSはフラッシュメモリに内蔵されており、瞬時に再起動が可能だけでなく、システムドライブの障害に起因するリスクを排除しています。その結果、MediaDeck 7000のユーザーは、ミッションクリティカルな24時間年中無休の運営に妥協することなく、一般的なIT技術の進歩によるコスト効果と性能のメリットを享受できます。

MediaDeck 7000サーバーはコンテンツ保存用に、4台のホットスワップ可能なエンタープライズクラスのSATAディスクドライブを内蔵しています。3+1RAID構成を採用し、ディスクドライブの障害発生時でもシステムの継続作動を確保します。映像入出力モジュールと冗長性電源はホットスワップ可能で、途切れることのない運用が可能です。

優れた親和性

MediaDeck7000サーバーは、オートメーションシステム、NLEシステム、アーカイブシステム、Harmonicメディアアプリケーションなど、Spectrumシステムがサポートしている全てのアプリケーションを、特別な設定なく利用可能です。高速ギガビットEthernet (GbE) 接続により非同期ファイル転送が可能となり、FTP、SMB、およびApple®ファイリングプロトコルに対応するため、簡単に標準化されたファイル移動技術を提供できます。さらに、本サーバーにSpectrum ChannelPortインテグレートド・チャンネル・プレイアウト・モジュールを搭載することにより、送出チャンネルにブランディングやマスターコントロールスイッチングの機能を提供します。これらの高い親和性により、新規SDおよびHDテレビチャンネルを素早く、コスト効率よく構築することができます。

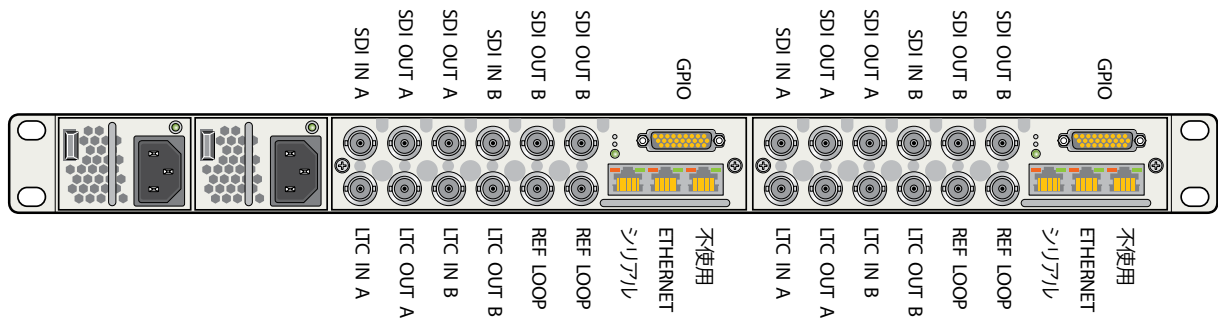
柔軟な映像フォーマットサポート

MediaDeck 7000システムは、HDおよびSD映像、またデジタル音声のインジェスト及びプレイアウト用I/OモジュールMediaPort 7000を、1筐体あたり最大2基搭載できるスペースと電源を有します。各MediaPort 7000モジュールは、最大2つの双方向チャンネルをサポートしており、1台のMediaDeck 7000サーバーで、最大100Mbpsの双方向チャンネル4チャンネルまで対応でき、同時にIPベースのファイルトラフィックを処理します。モジュールは空きスロットにいつでも増設でき、異なったMediaPort 7000モジュールを一基のMediaDeck筐体内に混在させることもできます。HD/SD MPEG-2、SD DV (DV 25、DVCPRO 25、DVCPRO 50)、DVCPRO HD、XDCAM HD、AVC-Intra (Class 50およびClass 100)、およびVC-3等のコーデックをサポート。MediaPort 7000モジュールに装備されたすべてのコーデックで、シームレスかつフレームアキュレートな連続プレイアウトが可能です。

完全に統合されたシステムでこのような高レベルの性能を提供することにより、MediaDeck 7000は、プロ用メディアサーバーとして比類の無いチャンネル単価を実現しています。

- 最大4SD/HDチャンネル対応のコストエフェクティブでインテグレーションが容易なインジェスト&プレイアウトソリューション
- Hotスワップ可能なドライブ、3+1 RAID、冗長性電源装置、およびシステム用フラッシュメモリによる高い可用性
- Harmonic MediaGrid共有ストレージ、Spectrumメディアサーバーシステム、さらに多彩なサードパーティ製アプリケーションとの互換性を提供
- コンパクトな1-RU型筐体で、ラックスペースと消費電力を節約

ハイライト



映像

映像チャンネル	1筐体あたり、最大4つの双方向チャンネル
映像I/Oモジュール	1筐体あたり、最大2基のデュアルチャンネルMediaPort 7000またはChannelPortモジュール H.264プロキシオプションにより、低解像度および高解像度のクリップを収録中に同時に作成可能
ストレージ	2 TB SATAドライブ x 4基 (50 Mbpsで225時間分) ホットスワップ対応
冗長性	3+1 RAID
ネットワーク	ギガビットEthernetポート最大2基 (I/Oモジュール1基あたり1基) FTP、CIFS、AFP サービスへアクセスデュアルI/Oモジュールにより、システム上でネットワーク・フェイルオーバーをサポート
リファレンス	プレイアウトにはアナログ・ブラック (カラーバーストオプション)、ループスルーコネクタ収録には不使用
メディアラッパー	QuickTimeリファレンス 内蔵型MXF OP-1aおよびOP-1b
アップ/ダウン/クロスコンバージョン	720pから1080i, 1080iから720p 各HD対応モジュールで標準装備 チャンネル数やパフォーマンスに影響はありません。

音声

音声チャンネル	映像チャンネルあたり、最大16エンベデッド・オーディオチャンネル
音声フォーマット	非圧縮:16、24、および32ビットの48kHz非圧縮PCMに対応 圧縮: 音声パススルー

電源

電力供給	デュアル冗長構成、ホットスワップ対応
入力電圧	100 ~ 240 VAC
回線周波数	50 ~ 60 Hz
消費電力 (モジュール1基の場合)	
MediaPort 7000	181 W/1.57 A平均 248 W/2.16 A最大
ChannelPort	202 W/1.76 A平均 273 W/2.37 A最大
消費電力 (モジュール2基の場合)	
MediaPort 7000	266 W/2.31 A平均 325 W/2.83 A最大
ChannelPort	305 W/2.65 A平均 363 W/3.16 A最大

物理諸元

寸法 (幅×高×奥行き)	17.5 in x 1.75 in x 30.25 in (1 RU)/44.4 cm x 4.4 cm x 76.84 cm
重量	36ポンド/16.6 kg (モジュール1基) 40.5ポンド/18.4 kg (モジュール2基)

環境関連

動作温度	+40°F ~ 104°F / +5°C ~ 40°C
動作相対湿度	10 ~ 85% (結露無きこと)
安全基準	UL 60950-1 2nd Edition Information Technology Equipment – Safety, Part 1: 一般条件 CSA C22.2
電磁適合性	US: FCC 15 Class A FCC 15 Class A 日本: Australia, New Zealand, EU : CISPR 22 Class A Taiwan: CNS 13438 Class A Canada: ICES-003 Class A EU: EN 55022 Class A Korea: KN22 Class A